

2003 年度 工学部先進科学プログラム 授業科目一覧表

授業コード	授業科目名	単位数	開講時限等	担当教員	頁
TK035001	コンピュータ概論	2.0	後期集中		先進 2
TH123001	情報と社会	2.0	後期火曜 2 限	蜂屋 弘之	先進 2
TH123002	情報と社会	2.0	後期火曜 5 限	蜂屋 弘之	先進 3

授業科目名 : コンピュータ概論
 科目英訳名 :
 担当教官 :
 単位数 : 2.0 単位
 履修登録コード: T2C0

開講時限等: 後期集中
 講義室 :

科目区分表

学科	入学年度
コース	2003 年
TK2:	専門選択 (F30)

[授業の方法] (記述なし)

[講義概要] (記述なし)

[講義目的] (記述なし)

[講義内容] (記述なし)

[キーワード]

[関連科目] 電子機械工学科開講のコンピュータの基礎、計算機の基礎、情報画像工学科開講のコンピュータシステム序論、物質工学科開講のコンピュータ処理を受講すること。(詳細はガイダンスでの指導教官の指導による)

授業科目名 : 情報と社会
 科目英訳名 : Information and Society
 担当教官 : 蜂屋 弘之
 単位数 : 2.0 単位
 履修登録コード: T20A

開講時限等: 後期火曜 2 限
 講義室 : 工 2 号棟 103 教室

科目区分表

学科 コース	入学年度						学科 コース	入学年度			
	2003 年	2002 年	2001 年	2000 年	1999 年	1998 年		1997 年	1996 年	1995 年	1994 年
TH:情報画像 A	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 A 群 (F13)	専門必修 A 群 (F13)	T4:情報 A	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)
TH1:情報画像 A 情報工学	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	TB:情報 B	専門必修 (F10)			
TH3:情報画像 A 画像材料工学	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 A 群 (F13)	専門必修 A 群 (F13)					
TH4:情報画像 A 画像システム工学	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 A 群 (F13)	専門必修 A 群 (F13)					
TK2:	専門選択 (F30)										

[授業の方法] 講義

[講義概要] 情報工学、科学を学ぶ上での基礎知識について講述する。その上で、情報化が社会に及ぼす影響について考察する。また、情報技術を学ぶものが身に付けておかねばならない高度な情報倫理、守るべき情報モラルについて考える。

[講義目的] 情報工学、科学を学ぶ上での基礎知識を学習し、情報技術が社会に及ぼす影響を幅広い視野で考える力を身につける。

[講義内容] 情報化社会の歴史(プログラミング入門、アルゴリズムの設計、数値計算と関数、サブルーチン、ソフトウェア工学、超大規模集積回路、マシンアーキテクチャ、言語の翻訳、プログラム実行時間、計算不可能性、人工知能)、情報化社会と著作権、情報化社会におけるセキュリティ、情報ネットワークの歴史とその特質

[キーワード] 情報化社会、ネットワーク、著作権、情報倫理

[受講対象] 情報画像工学科 1 年生

[履修条件] 特になし。

[教科書・参考書] 特になし。

[備考] 複数回のレポートと期末試験で評価する。情報工学概論の読み替え科目である。

授業科目名 : 情報と社会
 科目英訳名 : Information and Society
 担当教官 : 蜂屋 弘之
 単位数 : 2.0 単位
 履修登録コード: T20B

開講時限等: 後期火曜 5 限
 講義室 : 工 5 号棟 204 教室

科目区分表

学科 コース	入学年度						学科 コース	入学年度			
	2003 年	2002 年	2001 年	2000 年	1999 年	1998 年		1997 年	1996 年	1995 年	1994 年
TH:情報画像 A	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 A 群 (F13)	専門必修 A 群 (F13)	T4:情報 A	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)
TH1:情報画像 A 情報工学	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	TB:情報 B	専門必修 (F10)			
TH3:情報画像 A 画像材料工学	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 A 群 (F13)	専門必修 A 群 (F13)					
TH4:情報画像 A 画像システム工学	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 (F10)	専門必修 A 群 (F13)	専門必修 A 群 (F13)					
TK2:	専門選択 (F30)										

[授業の方法] 講義

[講義概要] 情報工学、科学を学ぶ上での基礎知識について講述する。その上で、情報化が社会に及ぼす影響について考察する。また、情報技術を学ぶものが身に付けておかなばならない高度な情報倫理、守るべき情報モラルについて考える。

[講義目的] 情報工学、科学を学ぶ上での基礎知識を学習し、情報技術が社会に及ぼす影響を幅広い視野で考える力を身につける。

[講義内容] 情報化社会の歴史（プログラミング入門、アルゴリズムの設計、数値計算と関数、サブルーチン、ソフトウェア工学、超大規模集積回路、マシンアーキテクチャ、言語の翻訳、プログラム実行時間、計算不可能性、人工知能）、情報化社会と著作権、情報化社会におけるセキュリティ、情報ネットワークの歴史とその特質

[キーワード] 情報化社会、ネットワーク、著作権、情報倫理

[受講対象] 情報画像工学科 1 年次

[教科書・参考書] 特になし。

[備考] 出席、レポート、試験で評価する。情報工学概論の読み替え科目である。